

**製品名: NrCAM ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86799**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:2000-1:20000,IHC 1:200-1:500,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:144 kDa; Observed MW:144 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	NrCAM
別名	KIAA0343
遺伝子 ID	4897
SwissProt ID	Q92823
免疫原	ヒト NrCAM の組み換えタンパク質

**背景**

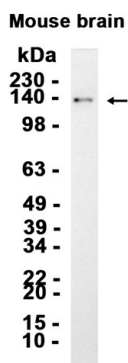
細胞接着分子（CAM）は免疫グロブリンスーパーファミリーのメンバーです。この遺伝子は、複数の免疫グロブリン様 C2 型ドメイ

ンとフィブロネクチン III 型ドメインを有する神経細胞接着分子をコードしています。このアンキリン結合タンパク質は、ニューロン間接着に関与し、軸索錐体の成長における方向性シグナル伝達を促進します。この遺伝子は神経組織以外でも発現しており、方向性のある細胞移動において、細胞内ドメインからアクチン細胞骨格へのシグナル伝達を介して、細胞間コミュニケーションにおいて一般的な役割を果たしている可能性があります。この遺伝子の対立遺伝子変異は、自閉症および依存症への脆弱性と関連付けられています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



NrCAM ウサギモノクローナル抗体を 1:5000 で使用してマウス脳組織抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。